

決算審査について

平成 29 年度の一般会計、各特別会計及び水道事業会計の決算は、9 月定例会において予算決算特別委員会に付託されました。

審査は、9 月 18 日、19 日、20 日の3日間で行われました。

審査の結果については、9 月定例会にて9会計すべて認定されました。

決算審査は、市政全般にわたって、多くの質疑がありました。その中から、抜粋してお知らせいたします。

予算決算特別委員会

議長を除く 19 名の委員で構成され、特別委員長は、宮内 守 議員、特別副委員長は、岡田 晴雄 議員が互選されました。



一般会計

総務費

問 ふるさと応援寄附金募集事業の還元率は

答 総務省からの通達により還元率は事業者の利益分を除いて3割以内とされており、本市では3割以内となっています。

問 定住化促進事業の住宅取得補助金の実績は

答 定住応援助成金は、80 万 3 0 0 0 円支出しています。転居、U・イターンを含めて、23 件、87 名という実績です。

問 新交通システム導入委託料の利用者数は

答 デマンド型乗り合いタクシーの実績は、利用者数が 1 万 6 4 9 8 人、1 日当たり 68 人という状況です。また、利用するには会員登録が必要となり、登録者数は 4 1 8 4 名となっています。

問 霞ヶ浦ふれあいランド周辺施設整備事業の内容は

答 地方創生推進交付金を活用して、ボルダリングの施設整備と虹の塔の屋根防水改修工事等を行いました。

問 有機肥料供給センター整備改修事業の総事業費は

答 概算事業費は、29 年から 32 年の4年間で2億 4 9 4 8 万円を見込んでいます。29 年度の内容は、成熟槽と貯留槽等にある機器類(特注)の制作で、2 0 3 7 万 9 6 0 0 円です。



問 防犯カメラ設置工事の設置箇所は

答 麻生小学校、麻生東小学校、北浦中学校、玉造中学校、北浦幼稚園、玉造幼稚園に設置し、麻生中学校は増設しました。29 年度に7校に設置をしまして、全ての幼・小・中に設置が完了しました。

問 市内学校施設門扉フェンス等改修工事の内容は

答 玉造中学校の来客用駐車場入口が 6・15 歳と狭かったため 10 歳に拡張し、北浦中学校では、校舎に設置されている震災で動かなくなった電動シャッターを撤去して、手動式のシャッターにかえています。



問 玉造幼稚園遊戯室天井改修工事に 1 0 0 0 万円も要するのか

答 東日本大震災の影響で、建築基準法が改正され、遊戯室のつり天井は改修が必要となったために改修をしたものです。

民生費

問 福祉バス運転業務委託料が増額になっている理由と利用状況は

答 28年度までは1台の業務委託でしたが、2台とも業務委託をしたことにより増額となっています。利用状況は226回の利用がありました。

問 難病患者福祉見舞金が増額になったのは

答 市から見舞金として1人年間2万円を申請に基づいて支出しています。難病患者数は、今年の3月末現在で210人です。毎年申請が必要となりますが、少しずつ周知もされてきて申請者の数が増えてきたということです。

問 老人クラブ関係で3つの補助金があるが内容は

答 市単位老人クラブ補助金、会員数30人以上49人以下の15団体に對して、4万円の補助を行っているものです。

また、50人以上の8団体に對しては4万5000円の補助を行っています。こちらは県の補助対象にもなっており、2分の1が県からの補助となります。

市単独の市単位老人クラブ補助金は、会員数30人未満の31団体に3万4750円の補助を行っているものです。

市老人クラブ連合会補助金は、基本単価31万2000円に、会員1人につき52円を合わせて39万7400円を補助しているものです。

衛生費

問 子育てママ応援記念品とはどのようなものか

答 子育てママ応援記念品は、29年度から取り組んでい

る事業です。母子手帳を交付するときに、マル福と一緒に授乳服プレゼントのはがきを差し上げています。はがきを送っていただくと数種類から選んでいただいた授乳服等が届くこととなっています。1人当たり1万746円となります。

問 数種類の予防接種事業があるが各自治体によって違いがあるのか

答 国が指定するA類予防接種で乳児が受けるものは、ほとんどの自治体で行っています。市では、子どもの予防接種は、小児のインフルエンザ以外は全て無料で行っており、個人の負担はありません。また、法定外予防接種で、成人の風疹の予防接種に對する補助を行っています。対象としては、妊婦、妊婦の配偶者、これから妊娠をする可能性のある方となっています。

問 不妊治療費補助金がかなり多くなっているが

答 29年度は7人に延べ10回の補助で100万円を補助しています。前年度より増加した要因は1回の上限が28年度は5万円でしたが、29年度は10万円となりましたので、その差額分で増額となっています。

農林水産業費

問 水産振興事業の環境・生態系保全活動支援事業交付金とはどのような内容か

答 ヨシ帯の保全と生態系の調査を漁業協同組合へ依頼して事業を実施しているものです。



土木費

問 企業誘致活動費補助金、企業立地促進補助金の内容は

答 企業誘致活動費補助金は、行方市企業誘致促進協議会に對する補助です。企業誘致に對して協議をしている組織です。企業立地促進補助金は、行方市に立地しました企業に雇用促進補助として3年間補助をしているもので、29年が3年目で、270万円の補助をしています。

問 橋梁点検調査設計等業務委託料の状況は

答 市内の144橋のうち、29年度は64橋の点検を行っています。26年の道路法改正に伴って、新しい点検基準によって必ず近接目視もしくは打音等で点検をするという基準で行っている事業です。今回の64橋については、今のところ問題ないという点検結果となっています。

問 橋梁維持補修工事の内容と何橋行ったのか

答 24年度、25年度に点検を行い、その結果に基づき修繕工事を行っています。29年度は4橋の修繕工事を実施しています。



教育費

問 パソコン整備事業のタブレット端末を導入した効果は

答 小学校、中学校すべてにタブレット型の端末を導入しました。この端末を各教室に持ち込んで、いろいろな教科で使用しています。特に理科などは、図鑑がなくても調べることができることや、英語に

ついては、以前は特別なし教室がありました。そういった教室がなくてもタブレットを利用しながら学習できるなど、子どもたちが自ら学ぶというところに大変効果があると考えています。

問 教育相談事業の相談件数が増えているが状況は

答 29年度は、来所、電話の相談件数が776件です。増えた理由は、月曜から金曜日まで、8時30分から5時15分まで開設をしていることが要因になっています。また、相談内容は、子どもの不登校、いじめの問題等です。保護者の相談も受けるようになったため、保護者が抱える独自の悩みなども相談があります。

問 AEDリース料について、どこに設置されているのか、使用した事例はあるのか

答 小学校は、麻生小、麻生

東小、北浦小に各学校2台設置しています。玉造小学校は児童数が多いため、3台設置をしています。中学校は各学校に3台を設置しています。幼稚園は、各園に1台の設置です。なお、AEDが使用された事例は今のところ発生していません。



問 茨城国体選手強化支援事業の強化選手はどれくらいいるのか

答 茨城国体の強化選手は、中学生のハンドボールで28名、バスケットボール女子で4名、空手道が5名の合計37名です。また、団体の指定は、麻生高校の男子・女子ハンドボール、麻生高校の女子バスケットボール、各中学校のハンドボールと女子バスケットボールを指定しています。

国民健康保険特別会計

問 医療費適正化特別対策事業での効果は

答 レセプト点検専門員の点検での財政効果は、市では4名で2次点検を実施しており、財政効果額は1467万5660円になります。点検内容は、資格、検査、手術の内容点検、縦覧点検、横覧点検、柔道整復師、また介護給付情報と医療給付情報の突合による点検も行っています。

問 医療費、薬代の点検は

答 医療費適正化特別対策事業のレセプト点検の中で行っており。医療費、薬代が過剰に出ている場合には、過剰投与としてレセプトを返却し、その分の支払いもしません。

水道事業会計

問 水道の普及率は何パーセントになっているのか。また、県水の受水割合は

答 市の水道事業の普及率は94%です。29年度末の県水の受水割合は40%です。



問 洗管作業は年間どのくらいの距離を行っているか、費用はどのくらいかかるのか

答 洗管作業（水道管の中の水あか、さび等をとる作業）は、25年度から30年度まで実施してきています。年間約3キロ行っています。費用は、単年度で500万から600万円ほどで、29年度は718万円を使用し洗浄しました。